

市県民税の申告が始まります

申告期間 **2月16日(月)～3月16日(月)**

市県民税の申告は郵送か電子申告で

☎ 市民税課 ☎027-898-6203

市県民税の申告書は郵送で提出できます。提出には添付書類と本人確認書類の写しが必要。申告書の作成や試算は本市ホームページでも可能です。収入と控除がない場合は電子での提出が便利です。市役所会場で申告する場合は、本市ホームページから予約もできます。その他の出張会場は予約できません。

●申告書類の配布場所

申告書や申告関連書類は1月20日(火)から市役所市民税課、各支所・市民サービスセンターで配布。本市ホームページからダウンロードもできます。会場で申告する場合は、必ず事前に事業所得の収支内訳書や医療費控除の明細書などを作成してください。職員による作成補助は実施しません。



郵送



電子申告



様式

確定申告の予約は国税庁LINE公式アカウントで

☎ 前橋税務署 ☎027-224-4371

申告相談は2月16日(月)から3月16日(月)まで。確定申告会場は前橋リリカ(国領町二丁目)です。2月13日(金)以前に税務署で所得税・個人消費税・贈与税の申

告を希望する人は、事前に電話予約をしてください。国税庁LINE公式アカウントでも予約を受け付けます。



電子申告の合同説明会を開催

☎ 市民税課 ☎027-898-6203

市民税課と前橋税務署、前橋年金事務所が合同で電子申告の説明会を開催。自宅のできる電子申告などの方法や手続きを紹介します。申し込みは不要です。なお、申告は受けられません。

時 1月15日(木) 10時～15時

場 前橋プラザ元気 21 にぎわいホール

持 マイナンバーカード、カード発行時に設定した2種類の暗証番号(数字4桁、英数字6～16桁)



個人事業主向け確定申告セミナー

☎ 創業センター ☎027-289-9666

起業して間もない個人事業主を対象とした確定申告の基本を学ぶセミナーを開催。個別相談も受け付けます。

時 1月14日(水) 19時～20時30分

場 創業センター

対 起業後間もない人、先着20人

¥ 500円

国保税口座振替済通知書は1月下旬に送付

☎ 収納課 ☎027-898-6226

確定申告などに利用する、昨年1月から12月までに口座振替された国民健康保険税の口座振替納付済通知書を1月下旬に郵送します。

固定資産税額は課税明細書で確認

☎ 資産税課 ☎027-898-6216

確定申告などで使用する固定資産税・都市計画税相当額は、昨年4月に送付した納税通知書同封の課税明細書で確認してください。紛失した場合は再発行できます。請求方法は、本市ホームページをご覧ください。



前橋市名誉顧問

宮川 秀之さん ご逝去

☎ 政策推進課 ☎027-898-6003



市名誉顧問で、自動車産業の分野で日本とイタリアの架け橋として活躍された宮川秀之さんが12月1日、享年88歳でご逝去されました。

宮川さんは昭和12年、前橋市生まれ。昭和43年、イタリアでカーデザイナーのジウジアーロさんと「イタルデザイン社」を創設し自動車産業に革新をもたらしました。いすゞ117クーペやニコンF3など、国際的に評価されるデザインを手掛け、日本自動車殿堂入りを果たすなど、その功績は世界に広く知られています。

上毛電鉄で

交通系ICカードが使えます

☎ 交通政策課 ☎027-898-6238



1月15日(休)の始発列車から、上毛電鉄全線でnolbéやSuicaなどの交通系ICカードが使えるようになります。詳しくは前橋交通ポータルをご覧ください。

●使える交通系ICカード

nolbéやSuica、PASMOなど、全国相互利用可能な交通系ICカード ※「nolbé」は県バス事業協同組合、「Suica」は東日本旅客鉄道株式会社、「PASMO」は株式会社パスモの商標登録です。

●利用方法

駅	利用方法
有人駅(中央前橋駅、大胡駅、赤城駅、西桐生駅)	改札の入・出場用読み取り機にタッチします。
無人駅 有人駅の無人時間帯	〈乗車するとき〉前方車両の3番目の扉に設置してある乗車用読み取り機にタッチします。 〈降車するとき〉前方の運賃箱に設置してある降車用読み取り機にタッチします。



ふるさと納税大使 埼玉西武ライオンズ
高橋光成選手が訪問

☎ スポーツ課 ☎027-898-6990

ふるさと納税については広報ブランド戦略課
☎027-898-6641

埼玉西武ライオンズの高橋光成選手が12月9日、市役所を訪問しました。高橋選手は、前橋育英高出身で、平成25年に甲子園優勝。令和3年から本市のふるさと納税事業をPRする「ふるさと納税大使」を務めています。

来季に向けて「常に過去の自分を超えていく」をテーマにレベルアップを目指す」と決意を語り、「前橋に恩返しをしたい」と細谷・猪俣両副市長に思いを伝えました。

